

第1回旭市子ども・子育て会議議事録（要旨）

1. 開会

【事務局】

- ・新委員紹介（常世田委員）
- ・事務局職員等紹介

2. 会長あいさつ

- ・猛暑の中、会議に参加いただきありがとうございます。
- ・本日は、「旭市子ども・子育て支援に関するアンケート調査について」、「第2期旭市子ども・子育て支援事業計画骨子案について」「計画策定スケジュール（案）について」の3件が、議題となっています。
- ・議題（2）の骨子案については、国の基本指針を踏まえまして策定していくますが、現時点ではまだ決まっていないことが多く流動的な部分があると聞いています。皆さんから質問や意見をいただきながら会議を進めてまいりますので、よろしくお願いいたします。

3. 議題

【事務局】

- ・それでは、旭市子ども・子育て会議条例第8条第1項の規定により、ここからは、会長が議長ということで進行をお願いいたします。

【会長】

- ・しばらくの間、議長を務めさせていただきます。

（1）旭市子ども・子育て支援に関するアンケート調査について

【会長】

- ・議題の（1）旭市子ども・子育て支援に関するアンケート調査について事務局より説明をお願いします。

【事務局】

（資料1）、（資料1-2）に基づき説明）

【会長】

- ・事務局の説明が終わりました。なにか質問はございますか。
- ・特にないようですので、次に議題の（2）第2期旭市子ども・子育て支援事業計画骨子案について、事務局より説明をお願いします。

(2) 第2期旭市子ども・子育て支援事業計画骨子案について

【事務局】

(資料2)に基づき説明)

【会長】

- ・事務局からの説明が終わりました。何かご質問はございませんか。
- ・前計画を継承すると伺ったのですが、国においても全国会議で指針が示したものと理解しています。皆さん確認したいことはございませんか。

【委員】

- ・国の指針が示されるのは8月ということですが、それを踏まえて旭市版の子ども・子育て支援事業計画を策定するという認識でよろしいでしょうか

【事務局】

- ・幼児教育保育の無償化について国が検討している状況でありまして、基本指針が示される見込みが8月と伺っております。
- ・皆さんからご意見を頂戴して、基本計画素案に盛りこんでいきたいと考えています。基本的には、旭市子ども・子育て支援計画の上位計画である旭市総合戦略が改正の年であり、こちらも前計画を踏襲していく方針であり、子ども・子育て支援事業も戦略と連携する計画でありますので、前回の計画を踏襲していく方針であります。

【委員】

- ・幼児教育保育の無償化については国が行う制度であり、国が示しているもの以外に旭市単独でも何かしらの取組を考えるときが今後あるのかなと思いますが、いまの段階では、国の無償化のルールどおりに行うと、市は考えているのでしょうか。

【事務局】

- ・基本は、国の制度に従うということになります。
- ・第1期の計画では、認可保育所、認定こども園等の部分しか見込み量がのせてありません。今後、認可外の保育所や幼稚園における預かり保育も無償化の対象となることですので、新たな見込み量の計上が必要と考えております。

【委員】

- ・アンケートの自由記載に、土日保育を利用したいという意見があります。本当の意味での満足度につながるのはそういう部分も関わってくると思います。また、自分の身の周りで子ども達が外で遊ぶということが少なくなっている気がします。市内には大きな公園が何箇所かありますが子どもの姿を見かけません。アンケートには、雨の日に行く所がない、小さい子どもはハニカムで遊べますが、ハニカムは平日しかやっていないなどの意見がありました。子どもを遊ばせたいときに自由に行き来できるような施設。新たな建物ではなくてもいいので空いている施設など利用して子ども達が集まれるような施設や場所を考えたほうが良いのではないかと感じました。

市が独自の制度を打ち出すとなった時に参考にしていただければと思います。

【会長】

- ・委員より、アンケート自由記載を見てのご意見をいただきました、このようなご意見も踏まえて、最終的に市が計画案を詰めていくよう事務局にはお願ひします。

【委員】

- ・P30、「基本目標3 心身ともにたくましい子どもを育てる環境づくり」について、「新・放課後子ども総合プラン」の話がありました。現在、小学校の放課後児童クラブは充実していると思いますが、放課後子ども教室との一体化について市としては、どのように考えていらっしゃいますか。

【事務局】

- ・放課後子ども教室については生涯学習課が担当しているため、把握できていない部分があります。申し訳ございません。

【委員】

- ・文部科学省では、新・放課後子ども総合プランについて、国、県、市がお金を出し合い、コーディネーターを配置して活動する体制を進めていると思います。現在の放課後児童クラブにある、子どもを預けて安心できる環境に加え、放課後子ども教室で行っている学習や体験活動の充実を進めることで、保護者は安心して子どもを預けることができ、子どもたちは貴重な体験ができるようになると思いますので、ぜひ計画に盛り込むよう検討していただければと思います。

【委員】

- ・子どもの遊ぶ場所がないということで、私たちの保育園では17時まで園庭を開放しております。保護者からは、放課後児童クラブの預かり時間が短い、保育園に通っている間は19時まで預けることができたのに、小学生になり放課後児童クラブを利用するようになると、17時30分までしか預かってもらえないに困っているという話を聞きました。朝と夕方の30分でも預けられる時間を延ばしてもらえたうらういう希望も多く聞きますので、検討していただければと思います。

【会長】

- ・保護者の声を届けていただきました。放課後児童クラブが預かる時間は保護者によって様々とは思いますが、計画づくりのなかで参考にしていきたいと思います。

【委員】

- ・旭市には雨の日や暑い時期の子どもの遊び場がなく困っています。神栖市の児童館まで行っております。山田町、東庄町まで行く友人もおります。近くにこのような施設があると良いと思います。
- ・私の子どもが利用している放課後児童クラブは定員がいっぱいのため、現在は小学校3年生までしか預けることができません。部屋の広さや先生の人数などもあると思いますが、せめて中学年まではみていただきたいという希望があります。

【事務局】

- ・雨の日に遊べる場所、幅広い年齢の子どもが遊べる施設が欲しいとの意見を伺い、そのような施設の計画については研究して参りたいと思います。

【委員】

- ・兄弟がいる家庭にとっても、年齢に関係なく遊べる場所があると助かると思います。

【委員】

- ・第1期計画を踏襲するということですが、第1期計画の総括や評価はどのタイミングで行うのでしょうか、またその評価を第2期計画に掲載するのでしょうか。

【事務局】

- ・毎年12月頃に、1年間の実施状況報告を行い、評価をしております。中間年にあたる3年目については、計画の見直しが必要であるか、委員の皆さんにご意見を伺っております。次期計画に第1期計画全体の評価を総括することは考えておりません。

【会長】

- ・第4章以降は、事業の概要や事業展開について掲載される予定ですが、これに関しては国からの情報を踏まえながら事務局に作業をしていただくようお願いします。
- ・その他にご意見がないようであれば、議題(3)へ移りたいと思います。

(3) 計画策定スケジュール(案)について

【会長】

- ・それでは議題(3)計画策定スケジュール(案)について、事務局より説明をお願いします。

【事務局】

(資料3に基づき説明)

【会長】

- ・事務局からの説明が終わりました。何かご質問はございませんか。

(質議なし)

【会長】

- ・予定通り8月に国から基本指針が示されれば、第2回会議の際には素案ができる、ご説明いただけるかたちになりますか。

【事務局】

- ・8月に基本指針が示され、10月に無償化が開始されることを考え、第2回会議の開催を10月としておりますが、状況をみて第2回会議の具体的な時期としては10月下旬から11月上旬に開催したいと考えております。

【会長】

・その他にないようであれば、本日の議事を終了し、事務局にお返します。

4. 閉会